



おおみや トピックス

市HP内掲載記事へ



年齢	R6.7月末(前月比)
0歳～14歳	1,230人(+1)
15歳～64歳	5,537人(+5)
65歳～	3,008人(+2)
合計	9,775人(+8)

大宮町の人口



京丹後市総合防災訓練



埋没バスの啓開訓練



消火訓練



埋没バスからの救助訓練



座屈ビルからの救助訓練



仮設トイレの設置訓練



給水訓練



関西電力、京都府土地家屋調査士会、NTTなどの体験ブース

8月25日に実施された京丹後市総合防災訓練の大宮中学校会場では、内陸部で発生した地震を想定し、陸上自衛隊・京都府警・市消防署・市消防団による埋没バスの啓開・救助訓練、消火訓練、座屈ビルからの救助訓練のほか、廃棄物適正処理四業者協議会による仮設トイレの設置訓練、市上下水道部による給水訓練が行われました。

あわせて当日は、訓練来場者を対象に、関西電力による高所作業車、NTTによる災害伝言ダイヤル、京都府土地家屋調査士会、FMたんごなど関係団体による体験コーナー、京丹後市社会福祉協議会による災害ボランティア、防災グッズ等の展示コーナーが設置されました。

盆踊り

『大宮町誌』(昭和57年)には、「盆の間は夜になれば盆踊りがはじまる。場所はところによりちがうが、寺の庭内とか広場に檣を立て、笹竹と紅提灯で飾り、音頭取・太鼓打・横笛吹き・三味線引きなどの人々が檣にあがり、合奏が始まると老若男女の踊り子は音頭に合わせて踊った」(p805)とあり、かつては各地で「鈴木主水白糸くどき」や「松阪おどり」、「三ツ拍子おどり」などの音頭で踊っていました。

今年は、8月10日(土)に周枳、17日(土)に河辺で、納涼祭にあわせて盆踊りが行われました。現在は「丹後抱き合い心中くどき」(『大宮町の民謡』平成9年P97)などの音頭で踊っています。



周枳の盆踊り



河辺の盆踊り

万灯

『大宮町誌』には、「八月一四日青竹の切り口をひらいて燕巢形に泥を塗り、肥松を盛って火をつけ、いくらかづつ間を置いて田圃にならべたてるものを万灯といった。(中略)三坂では今でも遊園地でろうそくの火で行っており、森本では八月二三日の地蔵盆の宵に川の土手に万灯をともした。」とあり(p756)、ほとんど廃れていたことが記されています。その後、昭和62年に森本区で万灯が復活したことをきっかけに、各地で同じ日に万灯を行うようになり、平成3~4年以降の大宮町では、竹野川や支流の常吉川、久住川の堤防上に万灯をともす「万灯大作戦」が盛大に行われていました。

今年は8月14日(水)に、三坂と明田で万灯が行われました。



三坂の万灯



明田の万灯と納涼祭

納涼祭・夏祭り

8月は、大宮町内各地で納涼祭や夏祭りが行われました。



8月12日(月)森本ふるさと花火の夕べ



8月10日(土)周枳納涼祭



8月13日(火)下常吉夏祭り



8月14日(水)明田納涼祭花火(上)・
万灯(下)と五十河納涼祭花火遠景(左)



8月14日(水)三重納涼祭



8月17日(土)河辺納涼祭

※ほかに三重納涼祭で花火が上がりました

災害ボランティアセンター活動の展示

京丹後市社会福祉協議会では、平成29年台風18号、平成30年台風24号、令和6年能登半島地震の災害ボランティアセンターの活動を紹介する展示を開催中です。この機会にぜひご覧ください。

とき：9月30日(月)までの平日

午前8時30分～午後5時15分まで

ところ：大宮庁舎2階ロビー



幾坂40号墳の漆塗り革盾の搬出が行われました

幾坂40号墳(大宮町周枳)は、古墳時代中期前葉(およそ1,600年前)に造られた有力者のお墓です。お墓の中心に造られた埋葬施設からは、なめした動物の革を木枠に張ってつくった盾が見つかりました。木枠や革は腐ってしまいましたが、表面に塗った黒い漆が残っていました。大変貴重なものであり、保存科学処理を行い、今後活用するため、まわりの土ごと盾を切り取り持ち出す作業が行われました。山の上で重機が入らないため、9月3日(火)午前、ヘリコプターを使って森本工業団地のヘリポートに運びだされました。



搬出前(左)とヘリによる搬出のようす(右)

※発掘調査の内容は(公財)京都府埋蔵文化財調査研究センターHP→



大宮町地域おこし協力隊

タニムラエリの

活動日記

自宅の一部でオープンしていましたが、ようやく許可が取れてカフェとして使えるようになりました。飲みものと軽食の提供になりますが、気軽に寄って頂けたらうれしいです。

次は農家民宿の許可取得にチャレンジする予定です。



空き家から出た食器や丹後で作られたものなるべく使う予定です。

場所：大宮町奥大野229-6(府道76号線沿い)
時間：基本は月火金土12-17時、不定休あり
問合せ先：大宮市民局0772-69-0712

タニムラの
編集後記

稲刈りが始まりました！お米が売り切れたニュースもあり、おいしいお米が食べられるのは農家さんのおかげだとますます感謝です！おみやトピックスに載せてほしいことやご感想・ご質問があれば、大宮市民局69-0712(担当：谷村)にお気軽にお問合せ下さい！

